

県労連 あおもり

2015年5月5日 第296号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

第86回メーデー 安倍暴走政治ストップ 県内7カ所で1000名参加



県中央集会

5月1日、歴史と伝統を引き継ぐ第86回メーデーが県内7カ所で開催され、約1000名が参加しました。青森市・青い森公園で開催された県中央集会では、主催者を代表して奥村榮実行委員長(県労連議長)が挨拶、自衛隊を海外に派兵する「戦争立法」を阻止しようと訴えました。来賓として鹿内博青森市長や石田隆志東北労金青森県本部長、大竹すすむ県知事候補代理の古村一雄県議、畑中孝之



中弘南黒地区

日本共産党青森県委員長からご挨拶いただきました。三村県知事など5名の方からメッセージをいただきました。6団体からデコレーションの発表があり、安倍首相の暴走ぶりを授業風景にして風刺した高教組が最優秀賞を獲得しました。メーデースローガンとメーデー宣言を採択した後、パレ



西北五地区



三八地区



上十三地区



下北地区

「戦争法案」阻止しよう 4/22青森集会に百人

4月22日、県9条の会や県労連、憲法ネット青森など12団体による「安保法制化は許さない青森集会」が青森市・青い森公園で開催され100名が参加しました。

主催者を代表して県9条の会の金澤茂共同代表世話人の挨拶のあと、3団体から取り組みの決意表明がありました。憲法ネット青森からは総会で新たに選出さ



決意表明する榎山憲法ネット事務局長

れた榎山康博事務局長が、月2回の街宣・署名活動における好意的な市民の反応

消費税増税阻止 社会保障改悪反対

4月1日、青森市・青い森公園で「医療・介護改悪反対!年金下げな!消費税増税中止4・1怒りの青森集会」が開催され、150名が参加しまし

た。この集会は県社会保障推進協議会や年金者組合県本部など6団体が主催したものです。主催者を代表して森明彦東青社保協会会長が国会に上程されている「医療保険制度改革関連法案」にふれ、この法案は社会保障の国の責任を放棄し、個人と家族に責任を転嫁するものであると批判しました。集会終了後、デモ行進に



怒りの行動のデモ行進

を紹介、「戦争立法」阻止の決意を表明しました。集会終了後、繁華街をデモ行進、「戦争立法反対」「憲法9条守れ」「自衛隊の海外派兵反対」「青年を戦場に送るな」など市民にアピールしました。

な「医療・介護改悪反対」「年金を下げるな」「マクロ経済スライド反対」「社会保障を充実せよ」「憲法25条を守れ」などを唱和し、市民にアピールしました。

安倍首相が「戦争立法」をお土産に、4月26日から5月3日まで訪米した。28日に日米首脳会議が行われたが、2013年に「主権回復の日」と定め、政府主催の式典を行った日である。1952年4月28日に発効したサンフランシスコ講和条約は、日本が千島列島を放棄させられ、沖繩や奄美・小笠原諸島をアメリカの施政権下に置くことを合意し、同時に結ばれた日米安保条約とともに、日本全土をアメリカの軍事基地とした「従属と屈辱」の日である。
条約発効から63年たった今でも、日本全土にアメリカの基地が置かれ、国家主権と国民主権が蹂躪されている。沖繩県の民意に背いて問答無用に辺野古新基地建設をすすめる安倍首相の歴史認識を問いたい。「主権回復の日」などと言うのは国民を欺くものだ。アメリカの基地がない日本・沖繩を実現してこそ真の「主権回復の日」なのだ。
5月3日は、悲惨な戦争をおこした反省の上に立って二度と戦争はしないという平和憲法を施行した日である。日本の侵略と植民地支配への歴史的反省のかけらもないこの人に、首相の資格はまったくない。草の根から戦争反対の声が広がっている。安倍内閣を打倒し退場させる声をあげようではないか。(柳合)

残業代ゼロ法案を廃案に — 労働法制連絡会15年度総会 —

4月18日(土)、労働法制改悪反対青森県連絡会2015年度総会が青森市中央市民センターで開催され、32名が参加しました。

総会に先立ち、全労働本部の津川書記長から「労働法制改悪を断る〜規制緩和の落とし穴〜」と題して、記念講演があり、「政府の諸会議で大枠を決めてから、労働政策審議会に諮る」やり方が採られているが、「政府の諸会議の構成員は大企業の経営者や政府方針に異を唱えない学者ばかりで、労働者の権利保障の観点は一切無い。」と批判しました。

最賃を1,000円に — グローバルアクション —

4月15日、県労連はファーストフード労働者の時給15ドルへの最賃引き上げを求める国際連帯の行動に参加しました。この行動は昨年からのアメリカのファーストフード労働者が最賃引き上げを求めてストライキを配置して闘われたものです。日本でも全労連がこの行動に連帯し全国に呼びかけ、青森県を含め30都道府県で取り組まれました。



イトーヨーカドー前での行動



講演する 津川全労働書記長

また、労働時間法制では「労働政策審議会は公・労・使の三者構成で議論してきたが、労使の意見の一致には至らず、労働者側委員の反対意見を付した異例の報告書を取りまとめている」として、結論ありきの審議会運営についても厳しく批判しました。

イキを実施、最賃の大幅引き上げを勝ち取りました。オバマ大統領は、格差解消のため最賃を持給10.1ドルの引き上げを議会に提案しています。

4月からの異動
でかなり人員が削減され、ますます働きづらくなっています。あと2年で退職ですが、気力・体力がなげたいと思っています。(今恵美子・全司法)

5月末の街頭宣伝・署名は、教科書を買ってくる親子づれが署名してくれました。(細川弘彦・年金者組合)
雪が消え
花の季節がやってきました。しばらくは鼻水に悩まされ、まだマスクは手放せません。(今晴美・ひだまり)

春から娘と3・11集会に参加しました。天気は晴れ、気持ち良い散歩日和でした。青森は再処理工場の建設もあり、最終処分地となっているけど、そんな危険な物をどうやって青森まで運ぶの?三村知事は依然、稼働させる方向性を変えないよう、知事が変わればよいのにと

〈ろうきん〉のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック!
実質 0円
東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

「改正」案が上程されており、今後のたたかいで悪法を廃案にしなければなりません。総会では、1年間の活動の報告と今後の活動方針を確認、事務局局長に檜山康博氏を選出し閉会しました。

27名が参加した NPT 壮行式

5月末の街頭宣伝・署名は、教科書を買ってくる親子づれが署名してくれました。(細川弘彦・年金者組合)
雪が消え
花の季節がやってきました。しばらくは鼻水に悩まされ、まだマスクは手放せません。(今晴美・ひだまり)

今年も娘と3・11集会に参加しました。天気は晴れ、気持ち良い散歩日和でした。青森は再処理工場の建設もあり、最終処分地となっているけど、そんな危険な物をどうやって青森まで運ぶの?三村知事は依然、稼働させる方向性を変えないよう、知事が変わればよいのにと

春から長男は中学1年、勉強してくれるから。(大垣奈央・ひだまり家族)

「労働政策審議会は公・労・使の三者構成で議論してきたが、労使の意見の一致には至らず、労働者側委員の反対意見を付した異例の報告書を取りまとめている」として、結論ありきの審議会運営についても厳しく批判しました。

1前で6人が参加して街頭宣伝とテッシュを配布、最賃1000円以上への引き上げを市民に訴えました。柳谷副議長は、「青森県の最賃は679円で東京都とは209円の格差があるた

め、若者の流出は止まらない」「この最賃では青年が結婚し子どもを産み育てることは困難」と訴えました。八戸市でも夕方繁華街で5人が参加、市民に最賃の大幅引き上げを訴えました。

5月末の街頭宣伝・署名は、教科書を買ってくる親子づれが署名してくれました。(細川弘彦・年金者組合)
雪が消え
花の季節がやってきました。しばらくは鼻水に悩まされ、まだマスクは手放せません。(今晴美・ひだまり)

今年も娘と3・11集会に参加しました。天気は晴れ、気持ち良い散歩日和でした。青森は再処理工場の建設もあり、最終処分地となっているけど、そんな危険な物をどうやって青森まで運ぶの?三村知事は依然、稼働させる方向性を変えないよう、知事が変わればよいのにと

春から長男は中学1年、勉強してくれるから。(大垣奈央・ひだまり家族)

第294回 まちがいがし

第292回の答えと当選者
《答え》①右後ろの官女の髪②男びなの杯③男びなのしゃく④男びなのたもと⑤後ろの男性のぼち⑥左前の男性の烏帽子の団子
《当選者》12通の応募でした。当選者は次の方々です。

都谷森孝子(年金者組合)、長内幸子(建交労家族)、大垣奈央(ひだまり家族)、今恵美子(全司法)、三浦しのぶ(ひだまり)

